

エムスリーグループ 環境基本方針

1. 基本的な考え方

エムスリーグループ（特に断りのない限り、本方針で使われる用語は後述の「行動規範」での定義に基づきます。以下同じ）は、エムスリーグループの役職員一人一人が遵守すべき行動規範である「エムスリーグループ行動規範」（以下「行動規範」といいます）において、エムスリーグループのサービス、製品、そして事業活動が環境に与える負荷の軽減を絶えず追求していくこと（「3.2 環境保全」）を宣言しています。本方針は、行動規範に定めるエムスリーグループの地球環境に配慮した企業活動に関する考え方を明確にするもので、エムスリーグループの全ての役職員に適用されます。

エムスリーグループは、「インターネットを活用して、健康で楽しく長生きする人を1人でも増やし、不必要な医療コストを1円でも減らすこと」を事業目的としていますが、事業の継続のためには、地球環境の維持・保全も不可欠な要素であること、さらに地球環境は持続可能性・成長性の基盤であるという認識のもと、本方針に従い、全ての事業活動において地球環境への負荷低減を意識し、省資源・省エネルギーに努めます。

また、人類と自然の調和を目指し、エネルギー効率の向上と資源の有効活用に努めるとともに、生物多様性の維持と継続的な自然環境改善への貢献に努めます。

2. 環境保全に関するエムスリーグループの基本方針

エムスリーグループは、以下のとおり地球環境に配慮して企業活動を行います。

- ・環境関連法規制等の遵守

事業を展開する国や地域内外における環境保全に関する法規制等を遵守します。

- ・気候変動への対応

気候変動の影響や関連するリスクと機会を認識し、気候変動の緩和と適応に取り組めます。

- ・環境負荷の低減と省資源

あらゆる事業活動の推進において、エネルギーや資源の効率的かつ持続可能な利用の重要性を認識し、温室効果ガス排出量削減、再生可能エネルギーの積極的導入、エネルギーや資源の使用量削減、廃棄物削減やリサイクルの推進、水使用の削減、大気への影響逓減の取組み、自然環境に配慮した調達網の構築等を通じて、環境負荷低減のため、継続的な改善に努めます。

また、上記の実現に向けて、定期的に状況をモニタリングするとともに、必要に応じ

て環境負荷低減の目標を設定します。

- ・生物多様性の保全

生物多様性保全の重要性を認識し、事業活動が環境や生物多様性に及ぼす負の影響の予防、または低減に努めます。

- ・サステナビリティマネジメント体制

本方針の目的を果たすため、トップマネジメントを含めた適切なマネジメント体制を構築・維持し、必要な取り組みを行うこととします。

- ・情報開示とコミュニケーション

本方針の内容を社内外に公開するとともに、環境に関する情報の開示に努め、ビジネスパートナーやサプライヤーをはじめとする社内外のすべてのステークホルダーとの積極的なコミュニケーションを推進します。

- ・サプライチェーン全体での取り組み

エムスリーグループが事業活動を推進するに当たり必要となるサービス・製品等の調達においても、地球環境への配慮を重視し、エムスリーグループ調達基本方針およびエムスリーグループサプライヤー行動指針を別途定めることにより、サプライチェーン全体で本方針に従った事業活動に取り組みます。